

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物、構築物 …… 定額法により減価償却を実施している。

楽器 …………… 定率法により減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

流動資産及び流動負債

2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	46,805,378	57,313,760
未収会費	3,050,000	0
未収入金	73,066,757	49,091,942
前払金	3,807,318	3,221,868
立替金	83,478	120,022
仮払金	287,000	4,100
楽器用貸付金	0	2,138,000
合 計	127,099,931	111,889,692
未払消費税	40,555,416	71,821,425
未払消費	2,831,800	4,742,200
前受金	47,978,400	59,200,900
前受会費	36,650,000	32,000,000
預り金	3,777,634	9,989,649
借入金	120,000,000	47,564,370
合 計	251,793,250	225,318,544
次期繰越収支差額	124,693,319	113,428,852

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,400,019,195	472,506,469	927,512,726
構築物(加付)	22,000,000	17,407,500	4,592,500
附属設備	40,207,860	8,808,446	31,399,414
楽 器	118,928,985	114,612,564	4,316,421